

CRP		2129000			
CRP		担当部署			
CRP		生化			
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*1.頻用→			
	2	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→免疫・自己抗体→			
	3	電子カルテ→指示①→検査→*3.緊急→			
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		特記事項なし			
検査受付時間		緊急対応(24 時間)			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体			
保管検体の保存期間		冷蔵・2 週間(追加検査については、検査室に要問合せ)			
検査結果・報告					
検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中～翌日			

生物学的基準範囲		0-0.14 mg/dL 日本臨床検査標準化協議会 共用基準範囲				
臨床判断値		設定なし				
基準値					単位	mg/dL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
0	0.14	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		<p>血清 CRP の上昇は非特異的な反応であるが、組織損傷に鋭敏に反応するため、炎症性疾患の活動性を把握する際の炎症マーカーとして最も広く利用されている。また、癌の進展に伴って上昇するので、広義の腫瘍マーカーとしても有用である。更に最近では、CRP の上昇と動脈硬化や冠動脈疾患との関連がしめされ、虚血性心疾患にけるイベント発生の予知マーカーとしても用いられている。</p> <p>日本臨床第 7 版 1, 237,2009</p> <p>また当院では、α1AG・CRP・ハプトグロビンは新生児感染症スクリーニングの APR スコアに用いられる。</p>				